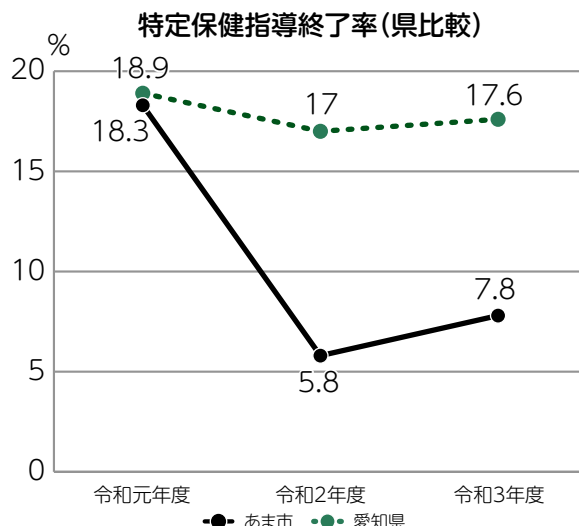
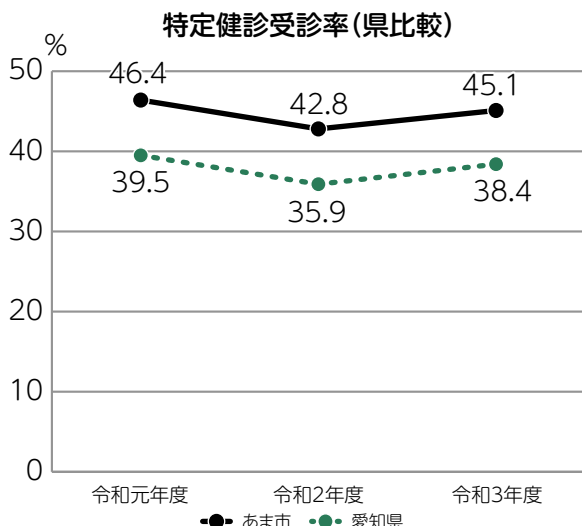


令和3年度あま市特定健康診査等結果報告

令和3年度国民健康保険「特定健康診査・特定保健指導」結果について、愛知県と比較してお知らせします。

1. 特定健診受診率と特定保健指導終了率

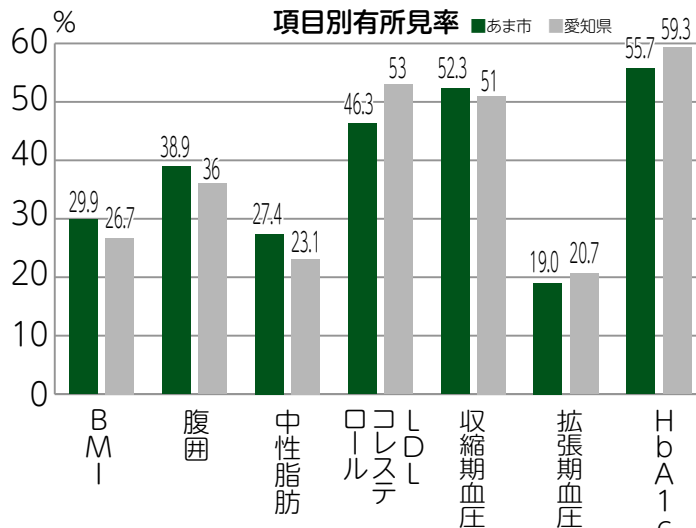
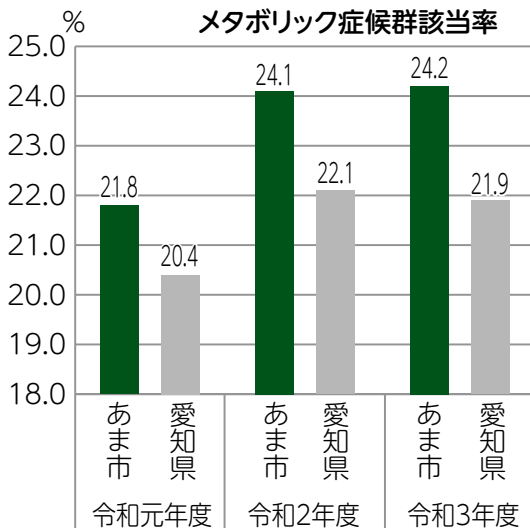
特定健診受診率は45.1%で令和2年度より2.3ポイント増加し、県平均の38.4%よりも上回りました。令和2年度に引き続き、令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大防止により保健指導等を控えたため、特定保健指導終了率は7.8%でしたが令和2年度より2.0ポイント増加しました。



2. メタボリック症候群該当率と項目別有所見率

メタボリック症候群とは、内臓型肥満(腹囲が基準値を超えている)に加え、脂質(中性脂肪、HDLコレステロール)・血圧・血糖のうち2つ以上が基準値を超えている場合をいいます。放置していると動脈硬化が進行し、心臓病や脳卒中、糖尿病の合併症といった、命に関わる深刻な病気を引き起こす可能性があるため、該当する人は生活習慣の見直しが必要です。

メタボリック症候群該当率は令和2年度より0.1ポイント増加し、県平均より2.3ポイント高い状況です。また、項目別有所見率(健診結果の数値が基準値より外れている方の割合)をみると、血糖の値であるHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)や収縮期血圧、LDLコレステロールが高い方が多く、約半数の方が該当することが分かります。県平均と比較すると、BMI、腹囲、中性脂肪、収縮期血圧が高くなっています。



問合せ先 保険医療課(保健事業グループ) ☎462・6683 FAX443・3555